



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社ジーテクト 上場取引所 東  
コード番号 5970 URL <https://www.g-tekt.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高尾 直宏  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 事業管理本部長 (氏名) 馬場 猛 TEL 048-646-3400  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	77,329	△10.9	2,605	△14.8	2,600	△38.1	1,876	△38.7
2025年3月期第1四半期	86,837	10.2	3,058	17.1	4,200	9.4	3,061	11.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,728百万円 (△84.4%) 2025年3月期第1四半期 11,068百万円 (△14.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	43.84	—
2025年3月期第1四半期	71.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	325,152	211,701	60.7
2025年3月期	321,386	212,357	61.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 197,364百万円 2025年3月期 197,995百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	37.00	—	50.00	87.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	339,000	△0.1	16,300	△0.5	17,000	△3.0	11,500	△7.6	268.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	43,931,260株	2025年3月期	43,931,260株
2026年3月期1Q	1,131,588株	2025年3月期	1,131,588株
2026年3月期1Q	42,799,672株	2025年3月期1Q	43,078,897株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料については、当社IR情報サイト(URL <https://www.g-tekt.jp/ir/index.html>)を併せてご参照ください。

<決算説明資料の入手方法について>

当社は、2025年8月20日に機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この決算説明会で使用する資料については、本日、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(会計方針の変更に関する注記) .....	9
(会計上の見積りの変更に関する注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済については、全体として概ね堅調に推移したものの、米国関税措置による混乱が生じたほか、世界的な労務費や物価の上昇、為替変動の影響もあり、先行き不透明な状況です。

自動車業界においては、電動化が進行する中で、BEV（バッテリーEV）のみならず多様な選択肢が見直され、ハイブリッド車とBEVがその主導的役割を果たしています。完成車メーカーにおいても、ハイブリッド車の継続生産と並行してBEV開発を進め、本格量産の準備段階へ移行しています。一方、中国完成車メーカーは自国内での販売比率を伸張させるだけでなく、東南アジア市場においても存在感を高め、日系メーカーへの影響が見られます。

このような環境において、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高比率の高い日本セグメント、北米セグメントおよび中国セグメントにおいて前年同期比減産となっており、為替等の影響もあって、売上高は77,329百万円（前年同期比10.9%減）となりました。営業利益は、減収による影響やインフレによる労務費の上昇等により、2,605百万円（前年同期比14.8%減）となりました。経常利益は為替差損等により、2,600百万円（前年同期比38.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,876百万円（前年同期比38.7%減）と減益となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①日本

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	17,345	14,451	△2,893	△16.7%
営業利益	1,245	367	△878	△70.5%

前期との主な増減要因

売上高 主要得意先の生産台数の減少に加え、金型・試作等の車種開発売上也減少し、減収となりました。

営業利益 減産影響や車種開発売上の減少に加え、新工場の稼働が段階的に進行しているため償却費が先行し、減益となりました。

## ②北米

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	33,074	29,729	△3,345	△10.1%
営業利益	796	1,327	530	66.6%

前期との主な増減要因

売上高 生産台数の減少に加え、金型・試作等の車種開発売上也減少し、為替影響も重なって減収となりました。

営業利益 生産効率の改善等による労務費の抑制および、諸経費の削減により増益となりました。

## ③欧州

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	10,510	9,466	△1,044	△9.9%
営業利益	866	710	△156	△18.1%

前期との主な増減要因

売上高 生産台数の減少に加え、金型・試作等の車種開発売上也減少し、減収となりました。

営業利益 減産影響に加え、労務費の高騰もあり減益となりました。

## ④アジア

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	9,315	9,785	470	5.0%
営業利益	181	406	224	123.2%

前期との主な増減要因

売上高 生産機種構成の変動および、金型・試作等の車種開発売上の増加により増収となりました。

営業利益 労務費の抑制や諸経費の削減に加え、車種開発の寄与もあり増益となりました。

## ⑤中国

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	14,359	11,908	△2,450	△17.1%
営業損失(△)	△283	△525	△242	—

前期との主な増減要因

売上高 生産台数の減少により減収となりました。

営業損失 生産台数減少による労務費の抑制や諸経費の削減があったものの、減収による影響が大きく、営業損失となりました。

## ⑥南米

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	4,383	4,329	△53	△1.2%
営業利益	192	287	94	49.1%

前期との主な増減要因

売上高 生産台数が増加したものの、為替影響により減収となりました。

営業利益 増産効果のため増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より3,765百万円増加し、325,152百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、機械装置及び運搬具（純額）並びに工具、器具及び備品（純額）が減少した一方、建設仮勘定並びに仕掛品の増加によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末より4,421百万円増加し、113,450百万円となりました。これは主に、未払金の増加によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末より655百万円減少し、211,701百万円となりました。これは主に、剰余金の配当によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年5月14日発表の予想値から変更していません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	43,002	42,649
受取手形及び売掛金	48,187	45,320
製品	2,044	2,187
仕掛品	34,724	39,323
原材料	4,385	4,019
貯蔵品	1,913	1,921
その他	7,157	6,992
流動資産合計	141,416	142,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	128,999	128,671
減価償却累計額	△54,965	△55,287
建物及び構築物(純額)	74,034	73,383
機械装置及び運搬具	211,941	210,012
減価償却累計額	△163,733	△163,459
機械装置及び運搬具(純額)	48,207	46,553
工具、器具及び備品	156,189	154,686
減価償却累計額	△145,012	△144,659
工具、器具及び備品(純額)	11,176	10,027
土地	16,250	16,259
建設仮勘定	16,208	22,433
有形固定資産合計	165,877	168,657
無形固定資産	1,303	1,346
投資その他の資産		
投資有価証券	10,986	10,848
退職給付に係る資産	1,081	890
その他	721	995
投資その他の資産合計	12,789	12,733
固定資産合計	179,970	182,738
資産合計	321,386	325,152

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	32,395	30,984
短期借入金	19,605	22,920
1年内返済予定の長期借入金	7,883	8,113
未払金	7,691	11,060
未払法人税等	2,325	722
賞与引当金	1,642	1,477
その他	5,831	6,762
流動負債合計	77,375	82,041
固定負債		
長期借入金	21,935	19,686
退職給付に係る負債	1,251	1,058
役員株式給付引当金	517	542
その他	7,949	10,122
固定負債合計	31,654	31,409
負債合計	109,029	113,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656	4,656
資本剰余金	23,622	23,622
利益剰余金	131,508	131,215
自己株式	△1,975	△1,975
株主資本合計	157,811	157,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,596	1,738
為替換算調整勘定	37,846	37,418
退職給付に係る調整累計額	740	688
その他の包括利益累計額合計	40,183	39,845
非支配株主持分	14,361	14,337
純資産合計	212,357	211,701
負債純資産合計	321,386	325,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	86,837	77,329
売上原価	79,377	70,270
売上総利益	7,459	7,058
販売費及び一般管理費	4,401	4,453
営業利益	3,058	2,605
営業外収益		
受取利息	198	221
受取配当金	138	120
為替差益	746	—
持分法による投資利益	118	228
その他	156	135
営業外収益合計	1,358	705
営業外費用		
支払利息	187	237
為替差損	—	429
その他	27	43
営業外費用合計	215	710
経常利益	4,200	2,600
特別利益		
固定資産売却益	16	20
特別利益合計	16	20
特別損失		
固定資産売却損	2	4
固定資産除却損	151	69
早期割増退職金	54	138
特別損失合計	207	213
税金等調整前四半期純利益	4,009	2,408
法人税等	876	382
四半期純利益	3,132	2,025
非支配株主に帰属する四半期純利益	71	148
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,061	1,876

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	3,132	2,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△354	141
為替換算調整勘定	7,976	△198
退職給付に係る調整額	△42	△52
持分法適用会社に対する持分相当額	356	△187
その他の包括利益合計	7,935	△296
四半期包括利益	11,068	1,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,292	1,537
非支配株主に係る四半期包括利益	776	190

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	15,498	32,929	10,438	9,308	14,278	4,383	86,837
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,847	144	72	6	81	—	2,152
計	17,345	33,074	10,510	9,315	14,359	4,383	88,989
セグメント利益又は損失(△)	1,245	796	866	181	△283	192	3,000

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,000
セグメント間取引消去等	57
四半期連結損益計算書の営業利益	3,058

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	12,516	29,596	9,394	9,640	11,852	4,329	77,329
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,935	133	71	145	56	—	2,341
計	14,451	29,729	9,466	9,785	11,908	4,329	79,671
セグメント利益又は損失(△)	367	1,327	710	406	△525	287	2,573

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,573
セグメント間取引消去等	32
四半期連結損益計算書の営業利益	2,605

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)  
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)  
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	4,957百万円	4,807百万円